

共焦点ラマン分光装置で 何ができるのか？

共焦点ラマン分光装置でどのようなことが確認できるか？

1. 化粧品(薬品)素材の浸透

塗布した際に、浸透しやすいかどうか？

イオン導入装置等により、浸透がしやすくなるか？

2. 深さごとの含有水分量の測定

化粧品(薬品)の使用により含有水分量がどのように変化するか？

3. 皮膚のNMF(自然保湿因子)が上がるか？

コレステロール、乳酸、尿酸、セラミドがどのように変化するか？

まずはじめに・・・

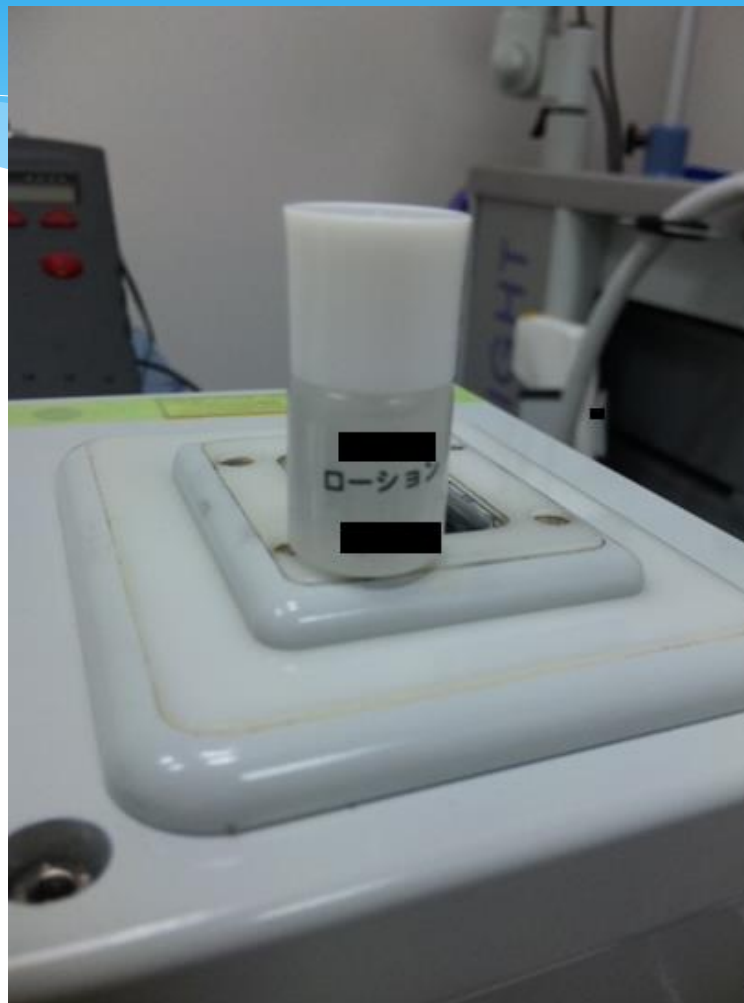
化粧品素材のラマンスペクトルのピークの確認

測定したい化粧品や薬品で、
「ラマンスペクトルのピーク」の
有無を確認します。

「ピーク」がある



測定が可能となります



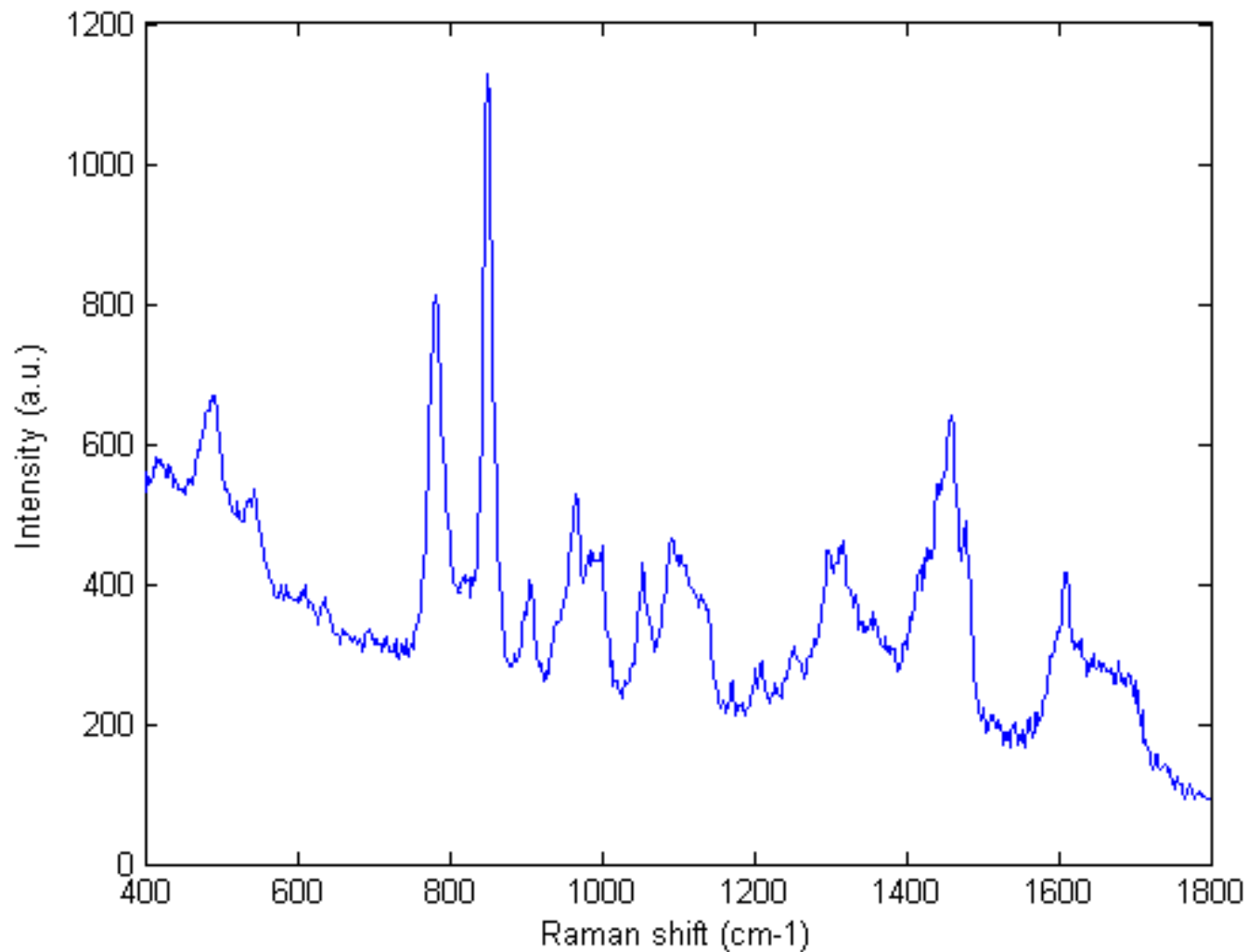
測定例：化粧品素材を器に入れ ラマン測定準備



測定例：化粧品素材のラマン分光を測定



測定例：化粧品素材の測定結果



測定例：化粧品素材の皮膚への塗布 浸透を早めるため、テープを貼る ※一例です



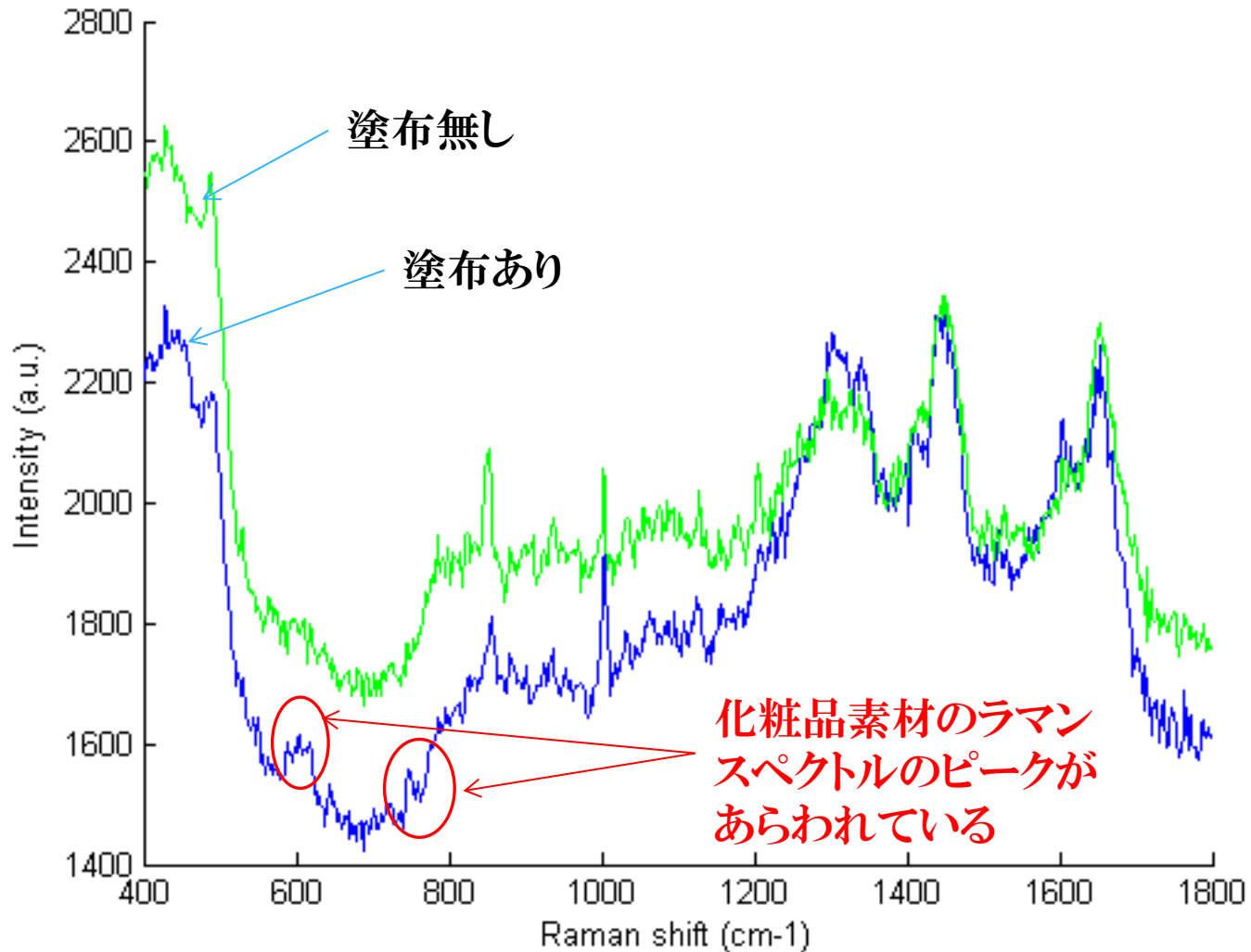
測定例：化粧品素材を皮膚へ塗布（30分間）
自然乾燥待ち（10分間） ※一例です



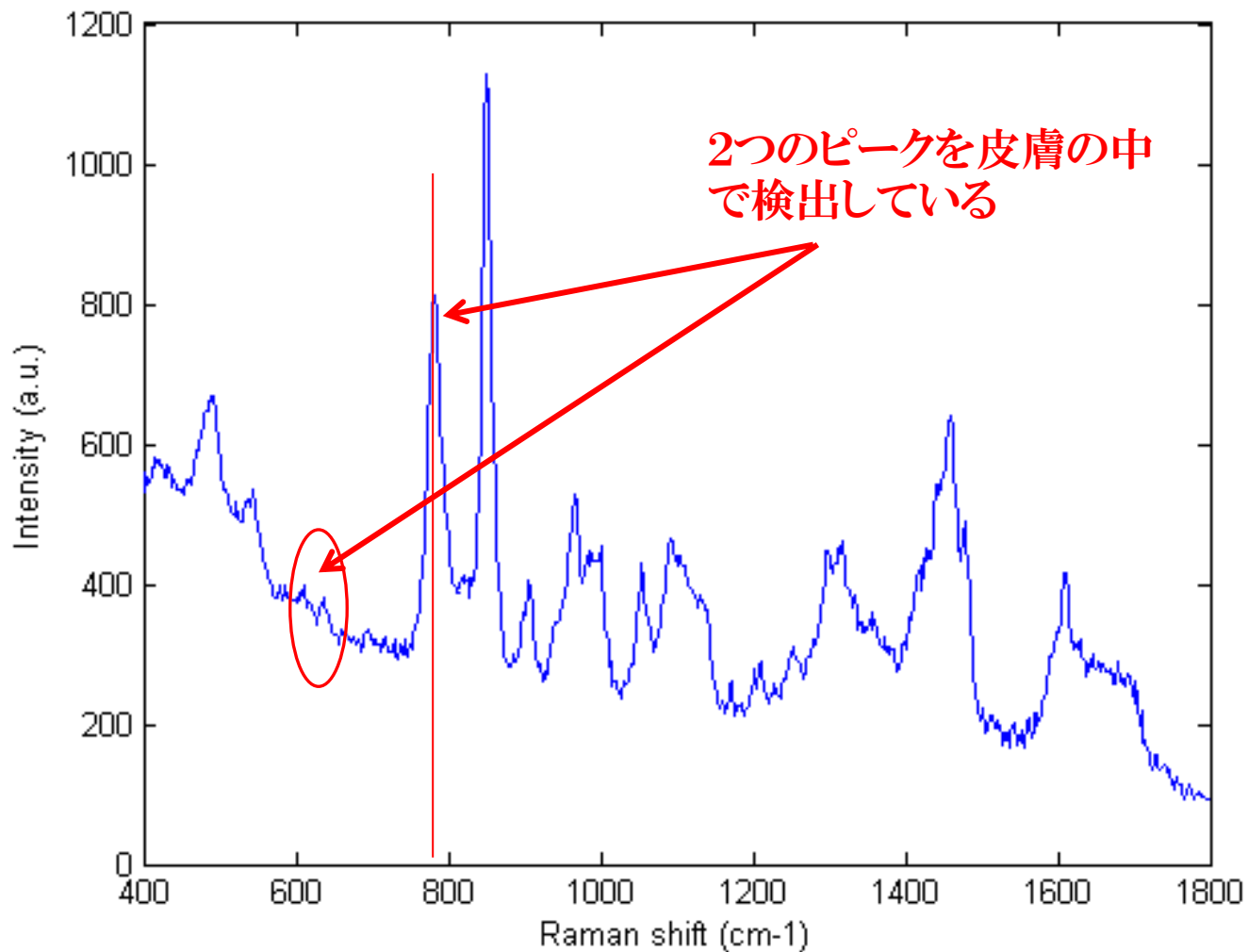
測定例：化粧品素材を塗布した部位（皮膚）をラマン測定



ローションを塗布し、浸透している皮膚(青)と 塗布無し皮膚(緑)のラマンパラメータ

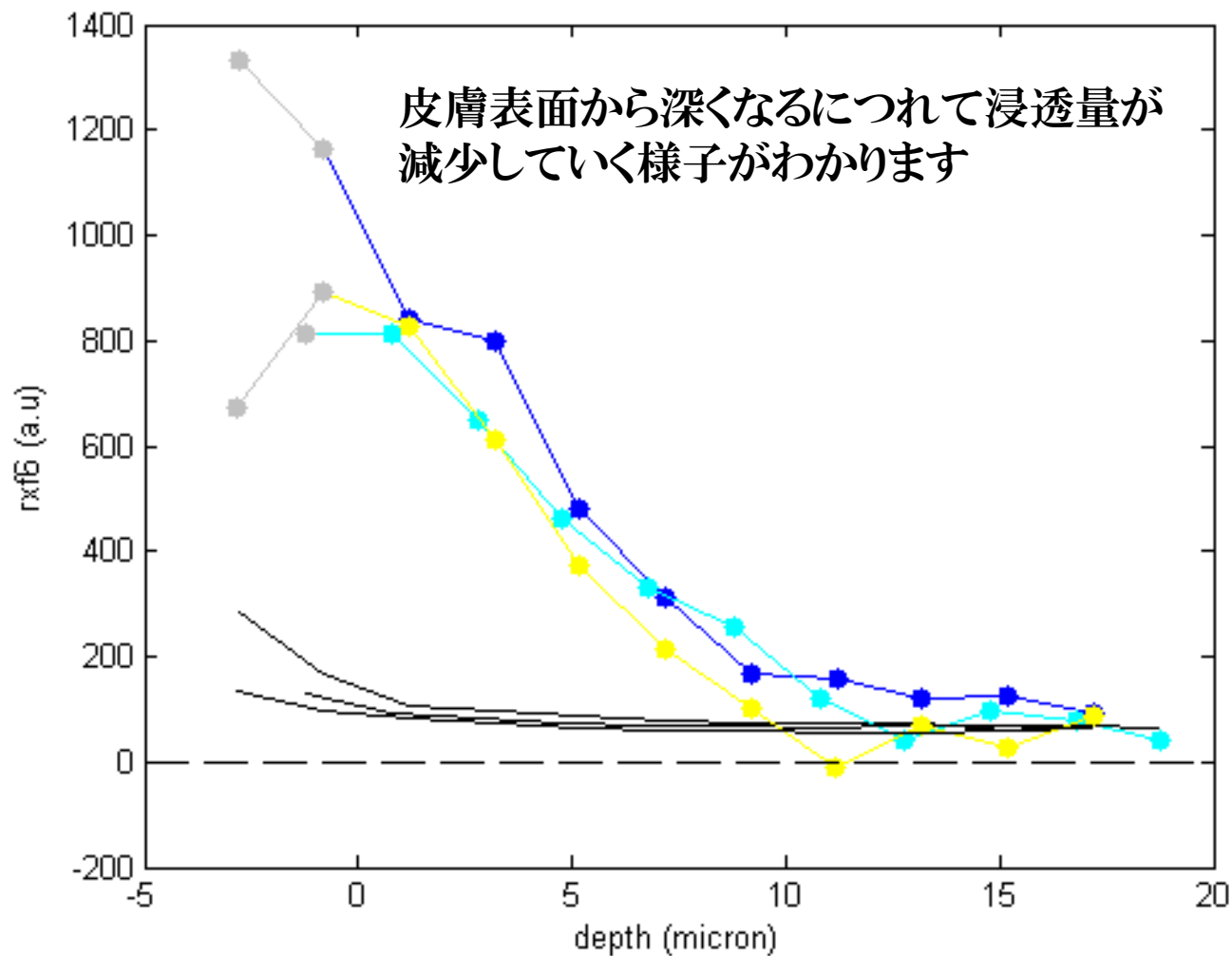


測定例：ある化粧品素材のラマンプロファイル



化粧品素材の浸透グラフ

横軸：深さ 縦軸：浸透量



皮膚の深さごとの水分含有量

